

第28回 日本保健医療行動科学会 学術大会 一般演題一覧

口頭発表 I <1日目> 6月22日(土)

セッション1 看護と行動科学 (10:00-11:00) 臨床講堂 I

司会: 本庄 恵子 (日本赤十字看護大学)

- I-1-1 外来通院中の乳がん術後患者の心理状態と予測要因—患者の自己抑制傾向に焦点をあてて—
○前田隆子 (茨城県立医療大学看護学科)
- I-1-2 看護におけるタッチング教育プログラム構築のために
○山崎裕美子 (大阪青山大学)、佐藤都也子 (茨城キリスト教大学)
- I-1-3 新人看護師のバーンアウトとその要因: ストレスおよび Sense of Coherence(SOC)に着目して
○駒田安紀 (京都大学大学院人間・環境学研究科)
赤澤千春 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
中嶋文子 (椋山女学園大学看護学部)

セッション2 学生支援と行動科学 (11:00-12:00) 臨床講堂 I

司会: 瀬在 泉 (武蔵大学)

- I-2-1 UPI 調査からみた大学生のメンタルヘルス その1 —新入生の特徴と学生支援
○杉浦雄策 (明海大学不動産学部)、樋口倫子 (明海大学外国語学部)
- I-2-2 UPI 調査から見た大学生のメンタルヘルス その2 —ハイリスク群の特徴とその対応
○樋口倫子 (明海大学外国語学部)、杉浦雄策 (明海大学不動産学部)
- I-2-3 大学生のレジリエンスや抑うつと生きがいの関連
○稲場夢有 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)、
樋口倫子 (明海大学外国語学部)、
橋本佐由理 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

セッション3 健康づくりと行動科学 (10:00-11:00) 臨床講堂Ⅱ

司会：吉岡 隆之 (奈良学園)

- I-3-1 在宅における運動プログラムの開発と効果の検証
○野淵藍 (神戸大学附属病院)、上杉裕子 (神戸大学大学院保健学研究科)
- I-3-2 就労者の健康習慣と心理社会的要因に関する研究
○崎山紀子 (筑波大学)
- I-3-3 勤労者の職業性ストレスと心理特性との関連～ストレスマネジメント支援検討に向けて～
○伊藤千春、橋本佐由理 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

セッション4 被災地における援助 (11:00-12:00) 臨床講堂Ⅱ

司会：梓川 一 (関西学院大学)

- I-4-1 東日本大震災被災地におけるボランティア活動からの学び 第1報
○眞崎由香、橋本佐由理 (筑波大学)、樋口倫子 (明海大学)、
山内恵子 (名古屋学芸大学)
- I-4-2 東日本大震災被災地におけるボランティア活動からの学び 第2報
○橋本佐由理、岩永由香 (筑波大学)、樋口倫子 (明海大学)、
山内恵子 (名古屋学芸大学)
- I-4-3 被災地の高校生の生と性に対する思い～生と性を伝える活動の報告～
○神崎真姫、酒井ひろ子 (森ノ宮医療大学保健医療学部看護学科)、
松本敦子 (宮城県気仙沼向洋高等学校)、
永井利三郎 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

口頭発表Ⅱ <2日目> 6月23日(日)

セッション5 臨床での学びと行動科学 (10:00-11:00) 臨床講堂Ⅰ

司会：佐藤 紀子 (東京女子医科大学)

Ⅱ-5-1 周手術期実習におけるシャドーイングの学び

○長田艶子 (奈良県立医科大学医学部看護学科)

Ⅱ-5-2 妊娠糖尿病妊婦における妊娠から出産後の体験

○恩幣宏美 (群馬大学大学院保健学研究科)、関根あやか (桐生大学別科助産専攻)、國清恭子 (群馬大学大学院保健学研究科)、伊藤直子 (群馬大学医学部附属病院)、荒井洋子 (群馬大学医学部附属病院)、常盤洋子 (群馬大学大学院保健学研究科)、宮田洋子 (群馬大学医学部附属病院)、茂木英美子 (群馬大学大学院保健学研究科)、岡美智代 (群馬大学大学院保健学研究科)

Ⅱ-5-3 「したい看護」の目標設定によるスタッフの変化

○服部洋美、秋元美佐枝、川村多賀子、小粥知子、河合みどり
(浜松医科大学医学部附属病院 7階東病棟)

セッション6 生きがいと援助の行動科学 (11:00-12:00) 臨床講堂Ⅰ

司会：谷 莊吉 (介護老人保健施設杉美)

Ⅱ-6-1 生きがいと苦悩(1) 当事者の苦悩と生きがい

○梓川 一 (関西学院大学人間福祉学部)

萬谷和広 (独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター)

Ⅱ-6-2 生きがいと苦悩(2) 対人援助職としての生きがいと苦悩

○萬谷和広 (独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター)、
梓川一 (関西学院大学人間福祉学部)

Ⅱ-6-3 地域の認知症ケア支援員のサポートの課題

○奥野 久美子 (元聖泉大学看護学部)

セッション7 地域における援助 (10:00-11:00) 臨床講堂II

司会：柳井 勉 (関西福祉科学大学)

- II-7-1 堺市版認知症予防教室における脳活性活動継続の効果について
○花家薫 (言語聴覚士・大阪府堺市健康部健康医療推進課)
- II-7-2 地域がハグ(育む)大往生の島プロジェクトー技術の検証の取り組みー
○松原みゆき (一般社団法人フッフール)、岡原仁志 (医療法人おかはら会)、
石原良晃 (大島商船高等専門学校)、岡宅泰邦 (大島商船高等専門学校)、
内山尚哲 (医療法人おかはら会)、藤川文子 (周防大島コミュニティケア
協会)、西村順子 (医療法人おかはら会)
- II-7-3 医療者の名づけ、HIV/AIDS 感染者の名乗り
ー北部タイにおける病名画定をめぐる齟齬についてー
○日野智豪 (早稲田大学人間科学学術院)

セッション8 運動・スポーツと行動科学 (11:00-12:00) 臨床講堂II

司会：窪田辰政 (静岡産業大学)

- II-8-1 スポーツ選手が入院中に抱える不安と復帰への支えについて
○水谷はるみ (一般財団法人住友病院)、
上杉裕子 (神戸大学大学院保健学研究科)
- II-8-2 ヨーガ療法前後での勤労者のストレス反応変化
○村上 真、橋本佐由理 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
- II-8-3 故障復帰に長期間を要した高校野球選手の行動特性
○小林好信、橋本佐由理 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科)

セッション9 子ども・家族への援助 (10:00-11:00) 中央校舎4階講義室

司会：日沼 千尋 (東京女子医科大学)

- II-9-1 自閉症スペクトラム障害の就学前児をもつ母親へのSAT法による自己イメージ変容と養育ストレス軽減の試み
○吉田美和子、橋本佐由理、宗像恒次 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
- II-9-2 未就学児をもつ母親の妊娠・出産体験記憶と自己イメージ、育児体験認知との関連
○田村知栄子、眞崎由香、橋本佐由理 (筑波大学大学院)
- II-9-3 思春期自傷行為の性差について一因果モデルからの検討一
○山口豊 (東京情報大学)、窪田辰政 (静岡産業大学)、橋本佐由理 (筑波大学大学院)、宗像恒次 (健康行動科学研究所)

セッション10 心理と行動特性 (11:00-12:00) 中央校舎4階講義室

司会：山崎久美子 (防衛医科大学校看護学教育部設立準備室)

- II-10-1 難治性の慢性痛により日常生活に著しく支障をきたしていた2症例に対し心理援助が功を奏した経験
○小林如乃、米良仁志 (東京都保健医療公社荏原病院麻酔科)
- II-10-2 大学生における執着気質の発現認知と行動特性との関連
○上田敏子 (東洋学園大学)、窪田辰政 (静岡産業大学)、宗像恒次 (健康行動科学研究所所長・筑波大学名誉教授)
- II-10-3 カウンセリング法を用いて得られる主観情報によるメンタルヘルス診断検査の適用可能性に関する検討
○金子学 ((株)建設技術研究所国土文化研究所)、針尾大嗣 (摂南大学経営学部経営情報学科)、宗像恒次 (筑波大学名誉教授・(株)SDS 健康行動科学研究所) 橋本佐由理 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

ポスター発表 <2日目> 6月23日(日)

セッション11 患者の心理と行動 (12:10-13:10) 佐藤記念館

司会：森谷 満 (北海道医療大学病院)

- 11-1 低位前方切除術後患者が術後再就労に至るまでのプロセス
○辻あさみ、鈴木幸子、森岡郁晴 (和歌山県立医科大学保健看護学部)
- 11-2 前十字靭帯再建術を受けた壮年期患者の治療過程における不安について
○西村実華 (神戸大学医学部附属病院看護部)、高橋奈那 (神戸労災病院)、
黒田良祐 (神戸大学医学研究科整形外科)、上杉裕子 (神戸大学大学院保健学研究科)
- 11-3 高齢透析患者のレジリエンシー
○茂木英美子 (群馬大学大学院保健学研究科)、岡美智代 (群馬大学大学院保健学研究科)、松元千明 (群馬大学医学部附属病院)
- 11-4 保健医療現場におけるやる気、やりがいの根本課題とは何か
○海老原俊博 (千葉県行政書士会会員・元東京都葛飾北保健所総務課所属)

セッション12 看護師・看護学生と行動科学 (12:10-13:10) 佐藤記念館

司会：宮本 真巳 (亀田医療大学)

- 12-1 新人男性看護師のストレスとバーンアウトの関係
○赤澤千春 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)、中嶋文子 (椋山女学園大学看護学部)、駒田安紀 (京都大学大学院人間・環境学研究科)
- 12-2 新人看護師の就職後1年のSCO、職業性ストレス、バーンアウトの推移
○中嶋文子 (椋山女学園大学看護学部)、赤澤千春 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)、駒田安紀 (京都大学大学院人間・環境学研究科)
- 12-3 看護系大学3年次生が感じるストレス内容と対処行動の性差 — テキスト・マイニング・スタジオの分析から —
○小林久子、松井幸子、渡邊清江、宮田香 (藍野大学)
- 12-4 専門看護師が生み出す予防医学的成果についての文献的考察
○鈴木笑子

セッション 13 生活習慣と行動科学 (12:10-13:10) 佐藤記念館

司会：樋口 倫子 (明海大学)

13-1 食習慣とワークファミリーコンフリクト

○黒谷万美子 (愛知学泉大学家政学部)

13-2 習慣的運動が健康に与える影響—握力を指標として—

○加藤豊広、佐藤麗奈、伊藤百代、小林夏姫、斉藤千世、仲丸葵、中山望美、望月恵 (新潟リハビリテーション大学医療学部リハビリテーション学科)

13-3 ダイエットにおける体力増加とチームワークの醸成

○山川智子、渡邊拓哉、渡邊晋、細野友樹、平松大輝、清水友貴、太田浩平 (長岡大学経済経営学部環境経済学科)

13-4 地震に対する在宅高齢者の防災意識と対策

○塚本都子、佐藤敏子、金子直美 (横浜創英大学看護学部看護学科)、中村美幸 (聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科)

セッション 14 教育現場の行動科学 (12:10-13:10) 佐藤記念館

司会：中川 晶 (大阪産業大学)

14-1 中途退学者の語りに関する分析研究

○杉山雅宏 (東北薬科大学)

14-2 女子中学生の身体活動量を増加させる教育プログラムの開発

○窪田辰政 (静岡産業大学)、山口 豊 (東京情報大学)、亀川かすみ (筑波大学)、宗像恒次 (健康行動科学研究所)

14-3 女子学生の被養育体験認知、自己肯定意識と食行動異常の関連の検討

○蓮井貴子、鶴田みち、橋本佐由理、真崎由香 (筑波大学)、樋口倫子 (明海大学)、山内恵子 (名古屋学芸大学)、窪田辰政 (静岡産業大学)、加藤裕美子 (帝京短期大学)

一般演題発表者へのお知らせ

1. 口頭発表の方へ

●発表時間 15分＋質疑応答 5分

- ・ パワーポイントのみでの発表となります。会場では Windows パソコンをご用意いたします。
- ・ パワーポイントの電子ファイルを USB フラッシュメモリーにてご持参いただき、佐藤記念館で受付をお済ませのうえ、9時30～45分までに各会場へお越し下さい。
- ・ ご用意いただいた印刷資料の配布（50部程度）はご自由ですが、会場での印刷コピーはできません。

2. ポスター発表者の方へ

<ポスターの展示（掲示）について>

●ポスターサイズ：90cm（横）×180cm（縦）

- ・ 佐藤記念館で受付をお済ませのうえ、6月23日（2日目）の10:00から掲示していただき、セッション終了後17:30までに外して下さい。
- ・ 掲示用の押しピン・テープは会場に準備しております。

<ポスター前での発表について>

●発表時間 10分＋質疑応答 5分

- ・ 演者は当該セッションの開始5分前までに会場のポスター前にお越し下さい。
- ・ 12:10－13:10のポスターセッションにて、10分間発表していただくこととなります。
- ・ ご用意いただいた印刷資料の配布（50部程度）はご自由ですが、会場での印刷コピーはできません。

3. 司会の方へ

- ・ 担当していただくセッションの開始30分前までに、大会受付にお越し下さい。
- ・ 担当していただくセッション開始5分前までに会場にお越し下さい。
- ・ 演者1人当たりの持ち時間は、口頭発表20分（発表15分＋質疑5分）、ポスター発表15分（発表10分＋質疑5分）です。その他、進行方法等についてはお任せしますが、各セッションの時間内に収まるようにお願いします。演者が欠席の場合は、適宜発表を繰り上げて進行をお願いいたします。ご不明点など、何かありましたら会場スタッフにお申し付け下さい。